

## 本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
<b>2021年</b>			
5月	令和3年度日本水環境学会中部支部総会	郵送予定	本号
15日(土)～16日(日)	第21回マリンバイオテクノロジー学会大会	東京	44巻3号
24日(月)～ 6月4日(金)	IWA Digital World Water Congress	オンライン	本号
25日(火)	第33回環境工学連合講演会「SDGsに向けた環境工学の役割」 (オンライン開催)	オンライン	本号
6月	1日(火)	2021年度日本水環境学会東北支部総会・講演会	オンライン 本号
	1日(火)～4日(金)	第29回環境化学討論会(会場&Webハイブリッド)	大阪・Web 本号
	4日(金)～5日(土)	日本膜学会第43年会	東京 本号
	9日(水)	第41回通常総会	東京 本号
	14日(月)～16日(水)	第45回基礎化学工学演習講座(第1クール)	オンライン 本号
	24日(木)～25日(金)	第26回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会	埼玉・オンライン 本号
7月	1日(木)～2日(金)	第45回基礎化学工学演習講座(第2クール)	オンライン 本号
8月	11日(水)～12日(木)	Water and Environment Technology Conference Online 2021 (WET2021-online)	オンライン 本号
9月	14日(火)～15日(水)	第24回日本水環境学会シンポジウム	オンライン 本号
10月	17日(日)～21日(木) 2023年に延期	9th IWA-ASPIRE Conference & Exhibition 2021	高雄(台湾)
<b>2022年</b>			
3月	16日(水)～18日(金)	第56回日本水環境学会年会	富山
9月	11日(日)～15日(木)	IWA World Water Congress & Exhibition 2022	コペンハーゲン 本号

## 会員登録データ変更の届け出について(お願い)

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更があった場合には、ホームページの会員専用ページ(<https://www.jswe.or.jp/member/>)よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール(member@jswe.or.jp)またはFaxにてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎(4月→3月)の扱いで、退会のお手続きがない場合には、自動的に会員登録が継続となります。

また2013年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満65歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会WEBサイト(<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>)をご覧ください。

## 本会関連行事

### 第41回通常総会のお知らせ

下記の通り第41回通常総会を開催いたします。会員各位のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

学会ホームページの会員専用ページ内の総会出欠登録ページにて、総会への出欠の連絡、議事の委任もしくは議決権行使に関する手続きをお願い申し上げます（総会出欠登録ページ開設期間は5月20日（木）～6月8日（火）午後6時まで）。学会ホームページからのお手続きがどうしても難しい場合には、6月3日（木）までにその旨を事務局（電話 03-3632-5351、メール info@jswe.or.jp）へご連絡ください。出欠連絡、委任および議決権行使に関する紙面による回答票をお送りいたします。また、団体正会員の方で総会当日出席者が団体代表者以外の方の場合、代理権を証明する書類のご提出をお願い申し上げます。書式は事務局に用意していますのでお問い合わせください。

**総会は正会員現在数の過半数のご出席がなければ議事を開くことができません。ご出席いただけない場合には、必ず委任もしくは議決権行使の手続きをおとりくださいますようお願い申し上げます。**

**なお、新型コロナウイルス関連の情勢等によっては、開催要領が変更となる可能性もありますことを申し添えます。**

#### 記

日時 2021年6月9日（水）13:00～17:00

（表彰式および受賞者講演を含む）

場所 タワーホール船堀 4階「研修室」

（東京都江戸川区船堀4-1-1 Tel: 03-5676-

2211/都営地下鉄（新宿線）「船堀」駅徒歩1分）

<http://www.towerhall.jp/4access/access.html>

プログラム（予定）:

- ・総会（本会正会員のみ）
- ・表彰式
- ・受賞者講演

### Water and Environment Technology Conference Online 2021 (WET2021-online)

日本水環境学会主催の国際会議“Water and Environment Technology Conference”をオンラインにて開催致します。会議での発表に合わせて、Journal of Water and Environment Technology (JWET) への論文投稿を受け付けております。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

主催 日本水環境学会

期日 2021年8月11日（水）～12日（木）

内容 オンライン開催

### 発表申込方法

発表申し込みは本会ホームページ（URL: <https://www.jswe.or.jp>）からのみ受け付けます。トップページのWET2021-onlineのバナーより発表申し込みのページにお進みいただき、必要事項および講演要旨（150語以上200語以内、謝辞を含む。登壇者に下線を引くこと。キーワードおよび図表は不要）を登録してください。1人の登壇者が2つ以上の発表を行うことは認めておりません。申し込み期限は2021年5月24日（月）24:00（JST（日本標準時）、以下の期日は全て同様）です。発表可と判断された場合、その通知を6月24日（木）までにお送りします。なお、講演要旨集には要旨のみが掲載されず（提出された要旨にキーワードおよび図表が含まれていた場合、要旨集では削除されます）。

発表者は必ず参加申込をおこない、参加費を入金してください。7月8日（木）までに参加申し込み・入金がない場合には発表がキャンセルになります。

### 論文投稿方法

JWETへの論文投稿は、発表受付メールに記載の方法に従って2021年6月21日（月）までにWeb上で行ってください。投稿された論文は通常の査読が行われ、2021年8月31日（火）までに査読結果を通知いたします。なお、論文投稿の有無に関わらず、講演要旨集には要旨のみが掲載されます。

### テーマ

- ・Environmental analysis
- ・Toxicology and health concern
- ・Treatment and recycling
- ・General subjects in water and environment

### 表彰

Excellent Paper AwardをJWETへ論文投稿した発表者から選出し表彰します。Excellent Presentation Awardの選出方法については、本誌6月号及び“Notification of acceptance”に記載予定です。

### 参加登録

事前に参加申込をおこなって入金した方のみが参加できます。WET2021-onlineのwebページにて、2021年7月22日（木）24:00までに参加申込をおこない、7月29日（木）までに入金してください。

発表者も別途参加申込が必要で、参加申し込み・入金期限は7月8日（木）です。

### 参加費

	Participant	Speaker
一般	5,000 JPY	5,000 JPY
学生	3,000 JPY	3,000 JPY

### 振込先

名義が異なる場合は、必ず別途ご連絡をお願いします。  
振込先銀行：三菱UFJ銀行市ヶ谷支店

普通預金 口座番号：4948527

名義：公益社団法人日本水環境学会

名義カナ：シャ ニホンミズカンキョウガクカイ

郵便振替：00180-5-564127

加入者名：(公社) 日本水環境学会

問い合わせ先

WET 事務局

E-mail：wet@jswe.or.jp Fax：03-3632-5352

## 第24回日本水環境学会シンポジウム 発表申し込み案内

第24回日本水環境学会シンポジウムを下記の要領でオンラインにて開催いたします。

各研究委員会主導のプログラムで実施されますが、多くの研究委員会で発表を公募しておりますので、積極的に発表申し込みをしていただきますようお願いいたします。また、日本水環境学会50周年記念講演会等の本部企画、メタウォーター賞受賞者講演のほか、大学院博士後期課程の研究奨励を目的とした若手研究紹介(オルガノ)セッションなど、多彩な企画が用意されています。

多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

### 1. 概要

期 日：2021年9月14日(火)～15日(水)

会 場：オンライン

内 容：日本水環境学会50周年記念講演会等の本部企画、各研究委員会等の主催によるセッション、若手研究紹介(オルガノ)セッション、メタウォーター賞受賞者講演ほか。

### 2. 研究発表の募集

セッションを予定している研究委員会、セッション題目、公募の有無、連絡担当者は別表のとおりです。発表を希望される方は、直接、連絡担当者にお申し込みください。

申込期限：2021年6月28日(月)(必着)

応募資格：原則として本会会員に限ります。

非会員で発表希望の方は、連絡担当者にお問い合わせください。

注：「若手研究紹介(オルガノ)セッション」が別表とは別に設定されますが、これについては、別項「2021年度博士研究奨励賞候補者募集」を参照ください。

### 3. 原稿作成・投稿方法

原稿枚数：A4版1～2枚(図表込み)とします。

原稿書式：書式・投稿方法は当学会ホームページをご参照ください。[https://www.jswe.or.jp/event/symposium/pdf/Sympo\\_youryou.pdf](https://www.jswe.or.jp/event/symposium/pdf/Sympo_youryou.pdf)

提出期限：2021年8月16日(月)(必着)

### 4. 発表形式

発表はシンポジウム形式を原則とし、1演題10～20分としますが、運用の詳細は各研究委員会に一任されてい

ます。発表に必要なパソコンや通信環境については発表者が用意してください。

### 5. 参加申し込み

シンポジウム参加申し込み案内は本誌6月号に掲載予定です。発表者も必ず参加申し込みをしてください。

## 2021年度 博士研究奨励賞(オルガノ賞)候補者募集

### 応募対象者

本年3月末時点で35歳以下の本会会員のうち、博士後期課程大学院生、もしくは2020年1月1日以降に博士後期課程において学位(博士)取得した者で、第24回日本水環境学会シンポジウム(オンライン：2021年9月14～15日)の若手研究紹介(オルガノ)セッションに於いて発表可能な方が対象となります。ただし、2020年度以前に同賞を受賞された方は対象になりません。

### 応募方法

以下の書類を2021年6月28日(月)(締切厳守)までに、電子ファイルとして提出してください。

#### (1) 論文(A4用紙4頁～6頁)

博士研究奨励賞(オルガノ賞)候補者募集情報<https://www.jswe.or.jp/awards/organo/index.html>に記載の「博士研究奨励賞(オルガノ賞)応募論文原稿執筆および発表要領」および「原稿書式」を参照してください(英文もあります)。論文は、博士課程における研究成果をまとめたものとしますが、原著論文でも、また既発表の内容を含んだものでも構いません。また原著論文の場合、他雑誌への投稿を本学会が妨げるものではありません。この論文は一次選考においてのみ使用し、シンポジウム講演集には掲載しません。一次選考通過者には別途、講演集掲載用にA4用紙1ページの要旨を提出していただきます。

#### (2) 関連する研究業績リスト

次の通り、分けて記載をお願いいたします。

- 学術雑誌論文(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology, Water Research など)については、応募者が第一著者のものとその他に分けて記載してください。また、当該論文の査読の有無を明記してください。
- 国際会議講演集(Proceedings など)については、IWA主催のものとはそれ以外のものに分け、発表者を明記してください。
- 国内学会講演集については、本学会関連のものとはそれ以外に分け、発表者を明記してください。

#### (3) 大学卒業以降の履歴書

#### (4) 本学会の会員番号

注) 応募までに、入会手続きを終了し、会員番号を取得している必要があります。

第24回日本水環境学会シンポジウム 別表

研究委員会名	セッションタイトル	開催 期日	公募	連絡先
環境省	講演会：環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術	14日 14:30～ 15:20	なし	木村ほのか（環境省大臣官房総合政策課環境研究技術室） Tel：03-5521-8239 Fax：03-3593-7195 HONOKA_KIMURA@env.go.jp
嫌気性微生物処理	嫌気性技術の分野における課題解決に向けた研究開発と現場での取組	15日 AM	有り	小林拓朗（国立環境研究所資源循環領域） Tel：029-850-2110 Fax：029-850-2560 kobayashi.takuro@nies.go.jp
MS 技術	環境汚染物質分析への MS 技術の応用	14日 AM	有り	松村千里（兵庫県環境研究センター） Tel：078-735-6911 Fax：078-735-7817 jswe-ms@ee-net.ne.jp, matsumura-c@hies-hyogo.jp
生物膜法	アジア地域などの環境再生保全のためのSDGsを踏まえた技法展開の現状と展望	14日 PM	なし	稲森悠平（NPO 法人バイオエコ技術研究所） Tel：090-3203-4853 inamori@gmail.com
身近な生活環境	コロナを機に今、再び水環境を考える—コロナがあまり出たもの—	15日 AM	有り	寺崎正紀（岩手大学人文社会科学部） Tel：019-621-6703 Fax：019-621-6822 terasaki@iwate-u.ac.jp
微生物生態と水環境工学	世界の「微生物生態と水環境工学研究」へ	15日 AM	なし	堀 知行（産業技術総合研究所環境創生研究部門） Tel：029-849-1107（内線：222-41107） Fax：029-861-8392 hori-tomo@aist.go.jp
バイオアッセイによる安全性評価	海産・汽水生物を用いたバイオアッセイによる安全性評価	14日 PM	なし	山本裕史（国立環境研究所） Tel：029-850-2754 Fax：029-850-2870 yamamoto.hiroshi@nies.go.jp
水中の健康関連微生物	下水疫学アプローチによる感染症流行モニタリングの最前線	15日 AM	有り	原本英司（山梨大学） Tel：055-220-8725 Fax：055-220-8592 eharamoto@yamanashi.ac.jp
湿地・沿岸域	流域から湿地・沿岸域の動態・保全・再生と東京湾のいま	15日 AM	有り	山本浩一（山口大学） Tel：0836-85-9320 Fax：0836-85-9301 k_yama@yamaguchi-u.ac.jp
流域物質動態とノンポイントソース	いま、改めて流域の物質動態を理解する	14日 AM	有り	佐藤祐一（琵琶湖環境科学研究センター） Tel：077-526-4044 Fax：077-526-4803 sato-y@lberi.jp
膜を利用した水処理技術	膜のリアリティー ～あの膜は今～	14日 PM	なし	大和信大（メタウォーター株式会社） Tel：052-856-1205 Fax：052-856-1405 yamato-nobuhiro@metawater.co.jp
紫外線を利用した水処理技術	紫外線水処理の可能性	15日 PM	有り	志賀淳一（メタウォーター株式会社） Tel：070-6593-7646 shiga-junichi@metawater.co.jp
産業排水の処理・回収技術	産業排水の処理・回収技術の最新動向	15日 AM	有り	小松和也（栗田工業（株）） Tel：0280-54-1538 Fax：0280-57-2633 k.komatsu51@kurita-water.com
電気化学的技術	環境エンジニアリングにおける電気化学的技術	14日 PM	有り	小森正人（株式会社ヤマト大和環境技術研究所） Tel：027-290-1865 Fax：027-290-1897 Komori_Masahito@yamato-se.co.jp
熱帯・亜熱帯地域水環境	熱帯亜熱帯地域の地域資源の利活用と水環境	14日 PM	有り	宮城俊彦（元）沖縄県衛生環境研究所） Tel：090-9785-3051 miyagto571123@yahoo.co.jp
農業に関わる水・バイオマス循環技術	次世代農業と水環境の関わりを考える	15日 AM	なし	赤尾聡史（同志社大学） Tel：0774-65-6578 sakao@mail.doshisha.ac.jp
将来の水環境変化に対応した水供給システム	水源水質に応じた浄水処理技術と給配水水質の管理	14日 PM	有り	滝沢 智（東京大学大学院工学系研究科） Tel：03-5841-5241 Fax：03-5841-8532 takizawa@env.t.u-tokyo.ac.jp
汽水域	陸から海へ：淡水・汽水・海水域の独自性と共通性	14日 AM	なし	山室真澄（東京大学） Tel：04-7136-4770 Fax：04-7136-4756 yamamuro@edu.k.u-tokyo.ac.jp
地域水環境行政	地域からの発信～新しい水環境指標を考える～	15日 AM	有り	見島伊織（埼玉県環境科学国際センター） Tel：0480-73-8353 Fax：0480-20-7031 mishima.iori@pref.saitama.lg.jp, mishima.pref@gmail.com
マイクロプラスチック	マイクロプラスチック研究の最新の知見	14日 PM	有り	大塚佳臣（東洋大学） Tel：049-239-1417 Fax：049-239-1417 y_otsuka@toyo.jp



**選考方法**

提出された論文、関連する研究業績リストに基づき、一次選考を行います。一次選考の結果は、7月末までに、電子メールにて通知いたします。研究業績に関しては大学院生が不利にならないよう、研究期間を加味して評価を行います。

一次選考を通過した方は、第24回水環境学会シンポジウムの若手研究紹介（オルガノ）セッション（9月14日）にて発表をしていただき、発表審査を行います。書類選考と発表審査の結果を総合的に評価し、博士研究奨励賞受賞者を決定いたします。表彰は当日夕方にオンラインにて行います。一次選考通過者のシンポジウム参加費は免除されます。一次選考通過者のA4用紙1ページの要旨の提出期限は通常のセッション要旨と同じです。

**応募書類送付・問い合わせ先**

（公社）日本水環境学会 シンポジウムオルガノセッション係

Tel：03-3632-5351 E-mail：kubota@jswe.or.jp

### 第33回環境工学連合講演会 「SDGsに向けた環境工学の役割」

**主催** 日本学術会議 土木工学・建築学委員会  
**期日** 2021年5月25日（火）9:30～17:05  
**会場** Zoom ウェビナーによるオンライン開催  
**プログラム** 下記詳細 URL をご覧ください。  
**定員** 500名（申込み後、メールにてアクセス情報をお送りします）  
**参加申込** 下記 URL よりお申し込みください。  
<http://committees.jsce.or.jp/eec/node/58>  
**参加費** 無料（講演論文集はPDF版として配布）  
**詳細 URL** <http://www.scj.go.jp/ja/event/2021/308-s-0525.html>

**問い合わせ先**

（公社）土木学会事務局 環境工学連合講演会担当  
桃井 E-mail：momoi@jsce.or.jp

**令和3年度日本水環境学会中部支部総会**

令和3年度日本水環境学会中部支部総会は、COVID-19への対応のため書面開催とします。これにともない、例年、同日に開催している施設見学会は中止とします。ご理解をお願いします。

つきましては、議案等の送付のため、住所等の登録データの確認をお願いします。

**主催** 日本水環境学会中部支部  
**期日** 2021年5月（郵送予定）  
**場所** 書面開催

**問い合わせ先**

（公社）日本水環境学会中部支部事務局（静岡県環境衛生科学研究所大気水質部）

Tel：054-625-9123

E-mail：kantai@pref.shizuoka.lg.jp

### 2021年度日本水環境学会東北支部 総会・講演会

**主催** 日本水環境学会東北支部

**期日** 2021年6月1日（火）

**場所** ZOOM等オンライン

**定員** 80名

**プログラム**

15:00～15:40 東北支部総会

16:00～17:00 講演会

「下水監視による COVID-19 流行検知の社会実装に向けた取り組みと展望」

金沢大学大学院自然科学研究科

准教授 本多 了 氏

**参加対象**

- ・総会：水環境学会員に限ります。
- ・講演：水環境学会員以外の方の参加も自由です。

**参加費** 無料

**申込方法**

参加者の氏名、所属、連絡先（電話番号、E-mailアドレス）をご記入のうえ、5月28日（金）までに下記までメールでお申し込みください。

**問い合わせ・申し込み先**

（公社）日本水環境学会東北支部総会・講演会事務局  
野村宗弘（東北大学）

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-06

Tel：022-795-7469 Fax：022-795-7471

E-mail：munehiro.nomura.d3@tohoku.ac.jp

### 第26回地下水・土壌汚染と その防止対策に関する研究集会

本研究集会は地下水・土壌汚染の実態・原因・経路の調査から、汚染物質の移動機構の解明、汚染による影響やリスクの評価、汚染の防止対策・修復技術・修復評価、地質等に起因する自然由来の汚染や放射性物質による汚染に関する国内最大規模の研究発表会として、地下水・土壌汚染問題の様々な課題について研究成果や事例発表、意見交換、技術交流、情報収集、人材育成や学習の場としての機能を果たして参りました。毎年、150件を超える研究発表等や特別講演、企業展示などが行われ、大勢の方々のご参加をいただいております。

このたび第26回の研究集会を下記のとおり開催することとなりました。多くの皆様に、ご発表やご参加を頂きますようご案内申し上げます。

**主催** 地盤工学会、日本地下水学会、日本水環境学会、廃棄物資源循環学会、土壌環境センター

**期日** 2021年6月24日（木）～6月25日（金）

**場 所** 埼玉会館 オンライン  
**内 容 (予定)** 口頭発表とポスター発表とを組み合わせ  
た研究発表, 特別講演, 企業展示  
**参加申し込み方法** 土壤環境センターの HP 上で申し  
込み。(http://www.gepc.or.jp/)  
**事前参加申込締切** 2021年5月7日(金)  
**参加費** 一般: 10,000円(12,000円)  
学生: 3,000円(4,000円)  
※括弧内は当日受付の場合

**詳細 URL** http://gepc.or.jp/kenkyu/26th/

#### 問い合わせ先

第26回地下水・土壤汚染とその防止対策に関する研究  
集会事務局 担当: 木下 (kinoshita@gepc.or.jp)  
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 KSビル3階  
(一社) 土壤環境センター内  
Tel: 03-5215-5955 Fax: 03-5215-5954  
※内容は変更になることもありますので, 土壤環境セ  
ンターの HP で必ずご確認ください。

### IWA 関連行事

#### IWA Digital World Water Congress

**主 催** The International Water Association (IWA)  
**期 日** 2021年5月24日~6月4日  
**場 所** オンライン  
**詳細 URL** https://digital.worldwatercongress.org/

#### World Water Congress & Exhibition 2022 Copenhagen

**主 催** The International Water Association (IWA)  
**期 日** 2022年9月11日(日)~15日(木)  
**場 所** デンマーク, コペンハーゲン  
**詳細 URL** https://www.worldwatercongress.org

### 他学会関連行事

#### 第45回基礎化学工学演習講座(第1, 2クール)

**主 催** 化学工学会東海支部  
**協 賛** 日本水環境学会他  
**期 日** 第1クール 2021年6月14日(月)~16日(水)  
第2クール 2021年7月1日(木)~2日(金)  
**場 所** オンライン開催  
**プログラム** 第1クール 化学工学基礎・拡散, 流動, 伝  
熱, 第2クール 化学工学の入門(初歩)を開催。化学  
工学の知識を豊富な実例に基づく演習を通じて修得する講  
座。プラントの設計に関わっているが学ぶ機会のない方や  
専門知識を身につけたい人を対象に開催します。詳細は,  
ホームページ (http://scej-tokai.org/) をご覧ください。  
**申し込み方法** 化学工学会東海支部ホームページ (http://

scej-tokai.org/) からお申込みください。

**参加申込締切** 詳細はホームページをご覧ください。

**参加費** 詳細はホームページをご覧ください。

第1クール: 共催・協賛団体会員 35,000円, 会員外 60,000円

第2クール: 共催・協賛団体会員 25,000円, 会員外 50,000円

**問合せ** (公社) 化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大  
学生命・応用化学科化学工学研究室内

Tel: 080-4525-3070 URL: http://scej-tokai.org/

#### 第29回環境化学討論会

**主 催** 日本環境化学会  
**協 賛** 大阪府, 兵庫県, 摂南大学(予定)  
**期 日** 2021年6月1日(火)~6月4日(金)  
**場 所** 千里ライフサイエンスセンター  
(〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2)  
(会場とWebによるハイブリッド開催)

#### プログラム

大気, 水質, 土壌, 生物, 廃棄物, 食品, 生活用品,  
非意図的生成物(環境・食品・生体)などの分野から,  
動態, 分析, 反応, 物性, 処理, 情報, 観測, 防災, 衛  
生, 毒性, 保健などの観点に立って, 化学物質による汚  
染や環境の計測・保全・改善ならびにその健康影響評価  
や予防対策などに関連する研究発表を対象とします。

**申し込み方法** 第29回環境化学討論会ページから

**参加申込締切** 発表申込 2021年4月5日(月),

聴講申込 2021年5月17日(月)

**参加費** 会員 8,000~10,000円, 一般 16,000~18,000円  
学生会員 0円, 非会員学生 5,000円

**詳細 URL** https://www.j-ec.or.jp/conference/29th/  
index.html

#### 問い合わせ先

(一社) 日本環境化学会

E-mail: touron@j-ec.or.jp

#### 日本膜学会第43年会

**主 催** 日本膜学会  
**協 賛** 日本水環境学会など  
**期 日** 2021年6月4日(金)~5日(土)  
**場 所** 早稲田大学121号館(研究開発センター)  
(〒162-0041 新宿区早稲田鶴巻町513番地)

#### プログラム

日本膜学会第43年会は, 現地開催およびオンライン開  
催を併用したハイブリッド方式で開催予定です(状況に  
よって, オンライン開催に変更する場合がございます)。  
例年通り人工膜, 生体膜, ならびに境界領域と, 膜学の  
広範囲な内容を含む年會を企画しております。基礎から  
応用まで膜の科学, 技術に関心をお持ちの皆様のご参加  
をお待ちしております。

**申し込み方法** 下記詳細 URL から  
**参加申込締切** 2021年5月28日(金)(第2次事前参加)  
**参加費** 第1次事前参加費：主催・協賛学会員 8,000円、  
 非会員 25,000円、学生 5,000円  
**詳細 URL** <http://www.maku-jp.org/symposium/>  
**問い合わせ先**  
 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-26-5-702  
 E-mail: [membrane@mua.biglobe.ne.jp](mailto:membrane@mua.biglobe.ne.jp)

## おしらせ

### 年会優秀発表賞受賞者国際会議発表助成 (クリタ賞国際会議発表助成) 2021年度候補者の募集

過去の年会優秀発表賞(クリタ賞)受賞者が研究者・技術者として一層の飛躍をするために、本学会または International Water Association が主催または共催する国際会議(日本国内での開催会議も含む)への参加・発表を助成します。

助成が認められた発表予定の国際会議が COVID-19 の影響により延期になった場合は、対象期間後の開催になっても助成資格が維持されます。

**応募資格** 本会個人正会員または学生会員(2021年度)で以下の条件を満たす者

- 1) 大学院修士課程または博士前期課程を修了した過去のクリタ賞受賞者
- 2) 年齢が40歳未満(2021年4月1日時点)
- 3) 大学院、教育研究機関、公的機関で実施した研究成果を研究実施機関の在籍者の立場で発表すること

**助成内容** 会議での参加・発表にともなう費用の一部支援(旅費のみでなく、参加費、Proceedings や Abstract の英文校閲にかかる費用等も含むことができます)

助成実績(1件当たり): 12.5~17.5万円

#### 対象となる国際会議の期間

2021年7月1日から2022年12月31日(COVID-19の影響を考慮し期間を変更することがあります)

**応募方法** 助成を希望する本人が、次項の書類を提出すること

**提出書類**(書式は自由)

- 応募者の氏名、所属、住所、Tel., Fax., E-mail
- 大学卒業後の研究・業務略歴
- 国際会議論文募集の内容が判る資料
- 国際会議発表の申込書(申し込み時点の口頭、ポスター等など発表形式が記されていること、(案)でも可)
- 発表予定の研究内容を記した書類(日本語でも可、発表申込時に提出する Extended abstract など)
- 発表採択通知(任意)
- クリタ賞を受賞した研究内容との関連、参加を希望す

る国際会議における抱負、会議参加の必要性、会議参加で得られる情報や経験を今後の業務にどのように活用する計画であるのか等を説明する文章(400字、A4一枚程度)

• 過去3年の研究等の業績(下記項目に分類して)

- ① IWA 関連雑誌論文
- ② JSWE 雑誌論文
- ③ それ以外の雑誌論文
- ④ IWA 関連国際会議論文
- ⑤ それ以外の国際会議論文
- ⑥ 水環年会と水環シンポジウム発表
- ⑦ それ以外の発表

• 助成を希望する費目とおよその見積もり額を示した文書  
**応募期日** 2021年6月30日(水)(COVID-19の影響を考慮し期間を変更することがあります)

**結果通知等** E-mailにより採否を通知予定です。授与式などはありません。ただし、助成が認められても、当該発表が採択されなかった場合には、その助成の資格を失います。(次年度以降に別の発表について応募することは可能です)

**問い合わせ・書類提出先**

(公社)日本水環境学会 クリタ賞国際会議発表助成係  
 Tel: 03-3632-5351

E-mail: [kubota@jswe.or.jp](mailto:kubota@jswe.or.jp) (@は半角に変更)

### 第43巻(A)12号特集「COVID-19タスク フォース設立と水環境分野におけるコロナ禍対策」 別刷り配布のお知らせ

この度、第43巻(A)12号の特集企画編「COVID-19タスクフォース設立と水環境分野におけるコロナ禍対策」の別刷を作成しました。本企画の趣旨を踏まえて、さらに広くご活用いただくために、希望する会員へ別刷を無償配布いたします。別刷をご希望の方は①会員番号 ②所属 ③氏名 ④送付先住所 ⑤使用目的(具体的に) ⑥希望部数を明記のうえ、日本水環境学会事務局まで電子メール([kikaku@jswe.or.jp](mailto:kikaku@jswe.or.jp))にてお申込みください。先着順に受け付けます。なお、特集企画編「地環研の躍動」(第43巻(A)2号)、「水環境分野で働く若手たち」(第41巻(A)3号)、「水環境分野で働く女性たち」(第36巻(A)10号)にも残部(若干数)がありますので、ご希望があればご連絡ください。

### 2023年以降開催 藤原セミナー募集

藤原科学財団は、科学技術の振興に寄与することを目的として、2023年以降に「藤原セミナー」の開催を希望する研究者から、下記募集要項に基づいて申請を受け付けます。

**対象分野** 自然科学の全分野

**応募資格** わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤

の研究者  
開催件数 2件以内  
開催費用援助額 1件につき12,000千円以内  
\*セミナーの要件など詳細は下記HPをご参照ください。  
申請方法 「藤原セミナー開催申請書」(1通)を、所属組織長を経由して当財団に提出すること。  
申請書提出締切 2021年7月31日(土)必着  
問い合わせ先 (公財)藤原科学財団  
〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12  
Tel: 03-3561-7736 Fax: 03-3561-7860  
URL: <http://www.fujizai.or.jp>

### 島津化学技術振興財団

#### 2021年度島津賞／島津奨励賞の候補者推薦 および研究開発助成の募集について

募集締切 各募集とも  
2021年7月31日(土)(消印有効)  
応募詳細 下記URLをご参照ください。  
詳細URL <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/>  
問い合わせ先  
(公財)島津化学技術振興財団  
〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1番地  
Tel: 075-823-3240 Fax: 075-823-3241  
E-mail: [ssf@zaidan.shimadzu.co.jp](mailto:ssf@zaidan.shimadzu.co.jp)

### 2021年度JST CREST・さがけ・ACT-X 募集

#### 募集締切(第1期)

さがけ・ACT-X 5月11日(火)正午※厳守  
CREST 5月18日(火)正午※厳守

#### 募集締切(第2期)

さがけ・ACT-X 6月1日(火)正午※厳守  
CREST 6月8日(火)正午※厳守  
随時更新しておりますのでご確認ください。

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム(J-STAGE)」に掲載しています。<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>